

**「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究(NEJ030)」集積症例を対象とした、
遺伝素因に関連するバイオマーカーの研究(NEJ036A)に参加されている患者さまへのお知らせ**

2022 / 3 / 24

特定非営利活動法人 北東日本研究機構(以下、NEJSG)では、「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究(NEJ030)」にご参加いただいた患者さまを対象として、特発性間質性肺炎に関する遺伝子を調べる臨床研究(NEJ036A)を行っております。

本研究では、データ収集・解析期間を2022年9月30日までとしておりましたが、「特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究(NEJ030)」の期間延長に伴い、当研究も2025年9月30日までに期間を延長します。

また、以下の共同研究代表者を追加いたしました。

【鈴木 拓児 千葉大学大学院 医学研究院呼吸器内科学】

引き続き、個人情報の保護には十分配慮し、個人が特定されないよう匿名化したうえで遺伝子解析およびデータ処理を行います。既に本研究への参加を同意された患者さんまたはご家族の方で、自治医科大学以外での解析を希望されない場合は、下記ご連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。解析について拒否の意思を表明されても、診療には全く何の影響もなく、また不利益を被ることはありません。

なお、この研究の実施については、研究代表者および研究参加各施設の倫理審査委員会で承認を得ております。

本研究は、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社より研究費の提供を受けて実施しますが、研究の意思決定は本研究の研究組織が行い、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の意見によって研究結果に影響を及ぼすことがないように、研究の透明性、信頼性の確保を図りながら研究を実施します。また日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社は本研究に対し資金提供を行うにあたり、商業上の利益を得ない事とします。

利益相反とは、外部との利益関係により、大学の研究者として必要な公平性が損なわれることを言います。本研究に関わる研究者の利益相反は、NEJSG 利益相反委員会や各参加施設の規定に従い、適切に管理します。

なお京都大学では、運営費交付金により実施します。京都大学の利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

研究代表者

自治医科大学 内科学講座呼吸器内科学部門 教授 萩原 弘一
千葉大学大学院 医学研究院呼吸器内科学 教授 鈴木 拓児

ご連絡・お問い合わせ先

特定非営利活動法人 北東日本研究機構(NEJSG)

〒330-0843

埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 1-133-1 ワンライトビル 2F

TEL : 048-778-9521

E-mail : nejs-g-dm@nejs-g.jp

京大病院担当医師：京都大学大学院医学研究科呼吸不全先進医療講座

特定准教授 半田知宏

(Tel) 075-751-3830 (E-mail) hanta@kuhp.kyoto-u.ac.jp

京大病院担当者：京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp